

「子育て交流ひろば」の開設
地域で みんなで 子育て支援 !

趣旨： 少子化や核家族化の進行に伴う家族形態の変化や、近隣との人間関係の希薄化等により、子育て中の親にとって気軽に相談できる仲間が身近な地域にいないなど、家庭や地域における子育て支援機能が低下し、子育てに対する不安や悩みを解消できない親が増えつつあります。

このため、地域の協力を得て、子育て中の親が気軽に集い、交流したり、食事をしたりして話し合う機会を創出し、子育てし易い環境づくりを推進するとともに、子育ての不安や悩みの解消に寄与します。

事業内容：(1) 子育て親子の交流、集いの場を提供する。

(2) 必要に応じて、子育て経験の豊かなボランティア等により、子育ての不安や悩みについてアドバイスを行う。

実施方法：(1) 地域の実情に応じて、地域の集会施設等を週1回あるいは月2回程度開放する。(利用料金は、徴収しない。)

(2) 開放時間帯は、午前10時から午後2時頃を目処とする。

(3) 茶菓子代等は、自己負担とする。

(4) 集会施設の管理等は、それぞれの地域の規約等による。

(5) 実施に伴う怪我等は、利用者の自己責任とする。

* 具体的な実施方法等については、地域の創意工夫により決定することとする。

安心できる温かい福祉のまちをつくります。 !

「子どもと高齢者等のふれあいの場」の設置

世代間交流による子育て支援 !

趣旨： 2007年には、団塊世代の多くの人たちが退職の時期を迎えます。退職後は、これまでに培ってきた知恵や経験等、それぞれの持つノウハウを次代を担う子どもたちに伝えるとともに、地域づくりに活かす仕組みづくりが大切です。

一方、少子化や核家族化の進行に伴う家族形態の変化や、近隣との人間関係の希薄化等により、家庭や地域における子育て支援機能が低下しつつあります。

このため、団塊の世代や高齢者等経験豊かな人たちの協力を得て、それぞれの地域において世代間交流の機会を創出し、次代を担う子どもたちが心豊かで健やかに育成される社会の形成をめざすとともに、住み易く子育てし易い環境づくりを推進します。

また、世代間交流をはじめとした地域コミュニティ活動を推進することで、放課後児童の健全育成と安全・安心の確保に寄与します。

事業内容：(1) 子どもと高齢者等のふれあいの場を提供する。
(2) 団塊の世代等の持つノウハウの伝承活動を行う。
(3) 必要に応じて、専門知識を有するボランティア等の協力を得て、講座等を開催する。

実施方法：(1) 地域の実情に応じて、地域の集会施設等を週1回あるいは月2回程度開放する。(利用料金は、徴収しない。)
(2) 開放時間帯は、午後3時から午後6時頃を目処とする。
(3) 茶菓子代等は、自己負担とする。
(4) 集会施設の管理等は、それぞれの地域の規約等による。
(5) 実施に伴う怪我等は、利用者の自己責任とする。

* 具体的な実施方法等については、地域の創意工夫により決定することとする。